介護保険負担限度額認定申請書

令和3年8月以降更新分

次のとおり、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ								+ /D I/O 1	V 372 🗆										
7	皮保険者氏名							被保険者	百番号										
生年月日			年		月		— 個]人番号											
	177 1	Ŧ			/1		 連	各先				1	<u> </u>					ļ	
	住所																		
入所(院)した		=					連組	各先											
介護保険施設の																			
所在地及び名称(※) 入所(院)				<u> </u>			()	※) 介護(呆険施	設に	入所([院)し	ている	ない	場合	及び	ί.		
年月日(※)				-	月		シ	<u>/ョートス</u>	テイを	利用し	てい	る場合	<u>}は</u>	、記	入不.	要で	す。		
							左重	記におい	で「無	の場	合け	以下	<u>.</u> თ [西佴		- 関っ	ナス国	直頂	1
配偶者の有無			有	•	無			心では、 ついては、	-			. ~ 1	.		, , ,	- 123 .	, 0 -	P 7.	_
		1 CIOCHD+W 1 X C / 0																	
偶	氏名																		
者に	生年月日		年		月	日	-	人番号											
関す	住所	Ŧ					連絡	洛先											
る	本年1月1日現在 の住所	Ŧ																	
事項	(現住所と異なる場合)					-m			U =m	-1/									
^項			市町	村民	柷	課	:柷	•	非課	柷									
			1																
			生活保証	雙受給:	者/市町	T村民税 [·]	世帯非	課税であ	る老齢	福祉年	金受	給者							
			市町村瓦	R税世 带	 帯非課税	者であっ	て、												
11	ロ 3 笠 に 眼 十 7		市町村民課税年金	民税世帯 会収入客	帯非課税 領と合計	者であっ	て、 iと【 i i	遺族年金》	※·障害	年金	】収力	人額の		額が			ている		
Ц	双入等に関する 申告		市町村月課税年金年額80万	民税世帯 会収入客 5円以丁	帯非課税 類と合計 下です。	者であっ	て、 iと 【 ii (受給し	貴族年金氵	※・障害 金に「	年金 O」をつ	】 _{収プ} oけて	入額の くださ	い)	額が	の	年金	ているの保	険者	1=
Ц			市町村月 課税年金 <u>年額807</u> ※ 第	民税世帯 会収入客 5円以了 寡婦年金	帯非課税 頃と合計 下です。 こ、かん夫	者であっ	て、 iと【ii (受給し 子年金、準	遺族年金》	※・障害 金に「	年金 O」をつ	】 _{収プ} oけて	入額の くださ	い)	額が	σ ΓC	年金)」し [・]	の保てくだ	険者	1=
Ц			市町村員 課税年金 年額807 ※ 3 市町村員	民税世界 安	帯非課税 頃と合計 下です。 ら、かん夫 帯非課税	者であっ 所得金額 年金、母子	て、 ie 【ii (受給し 子年金、準 て、	貴族年金氵	※・障望 金に「(遺児年会	手金 〇」をつ	】 収力 つけて ます。 に	入額の くださ 以下同(い)		σ ΓC	年金)」し [・]	の保	険者	1=
Ц			市町村員 課税年金 年額807 ※ 3 市町村員	民税世界 会収入客 5円以丁 事婦年金 民税世界 会収入客	帯非課税 頃と合計 下です。 、かん夫 帯非課税 頃と合計	者であっ 所得金額 年金、母子 者であっ 所得金額	て、 (受給し (受給し 子年金、準 て、	貴族年金? している年 ^{賃母子年金、}	※・障害 金に「(遺児年会 ※・障害	等年金 〇」を 全を含み 等年金	】 収り Oけて ます。!	人額の くださ 以下同じ	い) <u>こ</u> 合計		σ ΓC	年金)」し 3本 4	の保てくだ	険者 さい 機構	ات •
*	申告		市町村月 課税年金 年額807 ※調 市町村月 課税年金 年額807 年間1202	民税世帯 会収 円 り り り り り り り り り り り り り り り り り り り	帯非課税 質と合計が 下です。 こいかん夫 帯非課税 質と合計が 質と合計が	者であっ 所得金額 年金、母子 者であっ 所得金額	て、 (受給し 子年金、準 て、 (受給し	遺族年金》 している年 ^{集母子年金、} 遺族年金》	※・障害 金に「(遺児年会 ※・障害	等年金 〇」を 全を含み 等年金	】 収り Oけて ます。!	人額の くださ 以下同じ	い) <u>こ</u> 合計		の 「C ・E	年金)」し 3本 4 也方々	の保 てくた 手金材 公務員	険者が機構	·に 。 済
* ~	申告 「□」にレ点を入れ 下さい		市町村月 課税年金 年額807 ※ 事市町村月 課税年金 年額807 年間1207 市町村月	民税収 四婦税収 四婦税収 四婦税収 医骨髓 医牙唇	帯非課税 頃と合計 下です。 たれり 帯非課合計 頃と、 下です。 下です。 形非課税	者であっ 所得金額 年金、母子 者であっ 新得金額	て、 (受給し 子年金、準 て、 iと 【ii (受給し	遺族年金? いている年 ^{集母子年金、} 遺族年金? いている年	※・障害 金に「(遺児年会 ※・障害	等年金 〇」をで含み 全を含み 等年金 〇」をつ	】 収力 Oけて ます。以 】 収力 Oけて	入額の くださ 以下同 人額の くださ	い) <u>う</u> 合計 い)	額が	の 「C ・E	年金)」し 3本 4 也方々	の保 てくだ 手金 を	険者が機構	·に 。 済
※で※受	申告 「□」にレ点を入れ 下さい 【 】内の年金を 給されている方は		市町村月 課務807 ※ 市町村月 課務807 年間1202 市町村月 課税年金	民党 口寡民 会 万万民党 世界税 以 巴绵税 以 巴 甲税 以 巴 甲税 以 入 之 以世书 农 起一带 农	帯非課税 頃とする。 ままない。 おままない。 でかりませる。 です。 です。 です。 です。 です。 です。 です。 です。 です。 です	者で金額年金の名で金額の一番で金額の一番で金額の一番で金額の一番で金額の一番で金額の一番で金額の一番で金額の一番である。	て、 (受給し (受給し (受給し (受給し	遺族年金 ※ 上でいる年 ^{直母子年金 、} 遺族年金 ※ している年	※・障害 ・金に「(・強用年金 ※・障害 ・金に「(等年金 〇」をで 金を含み 等年金 〇」をで	】 収力 D けて ます。以 】 収力 D けて	人額の くださ 人額の くださ	い) 合計(い)	額が	の「C ・E ・坩 ・回	年金)」し 3本 4 也方々	の保 てくた 手 金 格 ・	険者が機構	·に 。 済
※で※受	申告 「□」にレ点を入れ 下さい 【 】内の年金を		市町村月 銀807 ※ 市町村 年 銀 807 ※ 市町村 年 銀 807 年 間 1207 市町村 月 銀 年 額 120	民党 日本	帯非とする。 関とする。 大手関と、で非合い。 大手では、 でがまる。 でがまる。 でがまる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	者で金の名で金の名で金の名で金の名で金の名で金の名の名で金の名の名の名の名の名の名	て、 (受給 、 (受金 、 (受金 、 (受金) (受給) (受給)	遺族年金ミ 上でいる年 遺族年金ミ 遺族年金ミ こでいる年	*・障害*・障害*・障害*・障害	等年金 〇」をで 金を含み 等年金 〇」をで	】 収力 D けて ます。以 】 収力 D けて	人額の くださ 人額の くださ	い) 合計(い)	額が	の「C ・E ・坩 ・回	年金 つ」し る 本 本 か 方 な 国 家 な	の保 てくた 手 金 格 ・	険者が機構	·に 。 済
※で※受	申告 「口」にレ点を入れ 下さい 【 】内の年金を 給されている方は)」をつけて下さい		市町村長年金子	民党 万寡民党 万万民党 万人税权 四婦税权 四甲税权 四日税权 四 有人 医以一样 客 起一样客 声言	帯 は と で か 課 合 す ん 税 計 に た が 課 合 、 す で 課 合 こ で 課 合 ま 等 頃 超 正 券 等 ほ も ま ず の	者で金の名で金の名で金額の名の名を紹介で金額の名の名を紹介である。	て、 (受 金、 (受 金、 (受 金、 (受 金、 () () () ()	遺族年金シ している年 遺族年金シ 遺族年金シ している年	*・障害 金に「() *・障害 *・障害 *・障害	等年金 〇」をで含み 等年金 〇」をで	】 _{収力} Ditで 】 収力 Ditで	ください ください ください ください くださ	い) 合計 い) 合計 い)	額が額が	の「C - F - 対 - 国	年金)」 本 本 か 方 次 小 本 学	の保 てくた 手 金 格 ・	険者が機構	·に 。 済
※で※受	申告 「口」にレ点を入れ 下さい 【 】内の年金を 給されている方は)」をつけて下さい 預貯金等に		市町村長年金子	民党 万寡民党 万万民党 万人税权 四婦税权 四甲税权 四日税权 四 有人 医以一样 客 起一样客 声言	帯 は と で か 課 合 す ん 税 計 に た が 課 合 、 す で 課 合 こ で 課 合 ま 等 頃 超 正 券 等 ほ も ま ず の	者で金の名で金の名で金額の名の名を紹介で金額の名の名を紹介である。	て、 () () () () () () () () () ()	遺族年金 たいる年 遺族年金 遺族年金 遺族年金 遺族にいる年 遺族にいる年 遺族にいる年 遺族にいる年 第3段階②	*・障害 金に「() *・障害 *・障害 *・障害	等年金 〇」をで含み 等年金 〇」をで	】 _{収力} Ditで 】 収力 Ditで	人額のくだ同い くだ同ののさ くだがい	い) 合計 合計 合い)	額が 翻が 合は+	の「C - F - 対 - 国	年金)」 本 本 か 方 次 小 本 学	の保 てくた 手 金 格 ・	険者が機構	·に 。 済
※で※受	申告 「口」にレ点を入れ 下さい 【 】内の年金を 給されている方は)」をつけて下さい		市町村長年金子	民党 万寡民党 万万民党 万人税权 四婦税权 四甲税权 四日税权 四 有人 医以一样 客 起一样客 声言	帯 は と で か 課 合 す ん 税 計 に た が 課 合 、 す で 課 合 こ で 課 合 ま 等 頃 超 正 券 等 ほ も ま ず の	者で金の名で金の名で金額の名の名を紹介で金額の名の名を紹介である。	て、 【 給 	遺族年金シ している年 遺族年金シ 遺族年金シ している年	*・障害 *・障害 *・障害 *・障害 *・障害 *・障害	等年金 〇」をで含み 等年金 〇」をで	】 _{収力} Ditで 】 収力 Ditで	を を を を を を を を を を を を を を	い) 合計(合計(合い) 合い) るるで・6	額が 合地債	の「C - F - 対 - 国	年金)」 本 本 か 方 次 小 本 学	の保 てくた 手 金 格 ・	険さ 構 共 共	だ。 斉
※で※受	申告 「口」にレ点を入れ 下さい 【 】内の年金を 給されている方は)」をつけて下さい 預貯金等に		市町村長	民党 万寡民党 万万民党 万人税权 四婦税权 四甲税权 四日税权 四 有人 医以一样 客 起一样客 声言	帯 は と で か 課 合 す ん 税 計 に た が 課 合 、 す で 課 合 こ で 課 合 ま 等 頃 超 正 券 等 ほ も ま ず の	者で金額 年本で金額 一番 日本	て、 【給 集 (子てと) 受金、 【給 集 (合) でと) 受金、 【給 (合) か 、円 本評	貴に日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	*・障害 ・障害 *・障害 *・障害 *・障害 *・障害	第年金 〇」をで 金を含み 3年金 〇」をで 3年金 〇」をで	】 V t v t v t v v t v v t v v t v v t v v t v v t v v t v v t v v t v v t v v t v v t v	を を を を を を を を を を を を を を	い) 合い 合い るそ金を 内・ft で	額額を含めている。	の「「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年 全 は 本 本 方 な ま で で で で で で で で で で で で で	のて まなみみま (ださ	険さ 機 典 共 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·に。 済
※ で ※ 受 「(申告 「□」にレ点を入れ下さい 【 】内の年金を給されている方は)」をつけて下さい 預貯金等に関する申告		市町村長	民党 万寡民党 万万民党 万人税权 四婦税权 四甲税权 四日税权 四 有人 医以一样 客 起一样客 声言	帯 は と で か 課 合 す ん 税 計 に た が 課 合 、 す で 課 合 こ で 課 合 ま 等 頃 超 正 券 等 ほ も ま ず の	者で金額 年本で金額 一番 日本	て、 【給 集 (子てと) 受金、 【給 集 (合) でと) 受金、 【給 (合) か 、円 本評	遺族年金年 造族年金年 遺族 に	*・障害 *・障害 *・障害 *・障害 *・をに「() *・をは、() *・ない。() *・ないのが、() *・ないのが、()	第年金 〇」をできた。 第年金 〇」をでいる。 第年金 〇」をでいる。	】 Ut o l v l v l v l v l v l v l v l v l v l	和 を を を を を を を を を を を を を	い) 合い) 合い) るそのでまた。 のでまた。 ないのである。 できた。 ないのである。 できた。 ないのである。 できた。 ないのである。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた	額が が が は () () () () () () () () () ()	の「「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年 全 は 本 本 方 な ま で で で で で で で で で で で で で	のて まなみみま (ださ	険さ 機 典 共 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·に。 済
※ で※ 受「	申告 「口」にレ点を入れ 下さい 【 】内の年金を 給されている方は)」をつけて下さい 預貯金等に		市町村長	民党 万寡民党 万万民党 万人税权 四婦税权 四甲税权 四日税权 四 有人 医以一样 客 起一样客 声言	帯 は と で か 課 合 す ん 税 計 に た が 課 合 、 す で 課 合 こ で 課 合 ま 等 頃 超 正 券 等 ほ も ま ず の	者で金額 年本で金額 一番 日本	て、 【給 集 (子てと) 受金、 【給 集 (合) でと) 受金、 【給 (合) か 、円 本評	貴に日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	*・障害*・障害*・(**・(*************************	第年金 〇」をで 金を含み 3年金 〇」をで 3年金 〇」をで	】 Ut to la	和 を を を を を を を を を を を を を	い) 合い) 合い) るそのでまた。 のでまた。 ないのである。 できた。 ないのである。 できた。 ないのである。 できた。 ないのである。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた	額が が が は () () () () () () () () () ()	の「「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年 全 は 本 本 方 な ま で で で で で で で で で で で で で	のて まなみみま (ださ	険さ 機 典 共 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·に。 済

特記事項

注意事項

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上、添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保健法第22条第1項の規定に基づき、 支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。
- (5)介護保険法施行規則第83条の5第2・4号に該当する申請には別の申請書の提出も必要となります。

同意 書

增毛町長 殿

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社の関係機関(以下「銀行等」という。)に私及び私の配偶者(内縁関係のものを含む。以下同じ 課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求める事に同意します。

令和	年	月	日			
<被保険者 住 所	*本人>					
氏名						
<配偶者> 住 所	>					
氏名						
<代筆の場 (被保険者 ^が 住 所		者)				
氏名					(関係)	
(配偶者欄) 住 所	の代筆者)					
氏名					(関係)	